

## □要請番号 (JL24819B09)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ニカラグア	G130 柔道		個別	新規	2年	・2020/1・2020/2・ 2020/3

## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名 (日本語)

スポーツ庁

## 2) 配属機関名 (日本語)

ニカラグア柔道連盟

## 3) 任地 (マナグア県マナグア市) JICA事務所の所在地 (マナグア市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩で約0.0時間)

## 4) 配属機関の規模・事業内容

スポーツ庁は国民の健康増進や体育、レクリエーション、スポーツ振興、人材育成等の施策を講じる国の機関であり、特に青少年の非行防止、健全育成の手段として、スポーツや心身の鍛錬を重視する武道を推奨してきた。1984年に柔道連盟が設立され、パンアメリカ柔道連盟に加盟し、国際大会へも参加してきたが、2013年以降、組織の再編成が行われ、2016年に全国の25の道場が統括された現在の体制が整った。国内の競技人口は約2,000名(男性1,300名、女性700名)、指導者は約50名、審判は20名が登録されている。年間予算は約6千米ドル。日本は2009年に柔道器材整備として畳などを供与した。

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

同国の柔道連盟は、当初組織として脆弱で、道場間の連携などが行われてこなかったが、2013年以降、全国6県(マナグア、エスティリ、マタガルバ、グラナダ、カラソ、マサヤ)にある25の道場を統括し、練習環境の整備、指導者の育成等を行うとともに、青少年の健全育成や健康の保持増進といった、柔道の普及活動にも力を入れるようになった。一方、指導者は基礎的な知識しか有しておらず、正しい技の習得、トレーニング方法等に関する知識が不足しており、指導力の向上が課題となっていたため、JICA海外協力隊が要請された。隊員の主な活動先は、首都の自治大学内で、指導者3名、練習生20名と、30名の準選抜選手が稽古を行っている道場となる。隊員には、2021年のパンアメリカ大会に照準を当てた練習計画策定に関する助言、地方道場への巡回指導等、すそ野拡大のための普及活動が期待されている。

## 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 同僚の指導者に対して、指導法や稽古方法について紹介、アドバイスを行う。
- 準選抜選手に対して、指導者とともに稽古を行う(月-金、9-11時はトレーニング、15-17時は稽古)。
- 国際大会参加のための選手育成計画を指導者とともに策定する。
- 地方の道場を巡回し、指導者及び生徒に対して稽古を行う。
- 柔道の普及のための活動(イベントや演武等)を行う。

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

柔道場、トレーニング器材、スポーツ庁所有施設(トレーニング場等)

## 4) 配属先同僚及び活動対象者

連盟会長:柔道3段・20年、男性、30代。

同僚コーチ:体育教師・20年、男子、柔道3段、60代。

対象者:練習生50名(内、代表候補選手30名、男性15名、女性15名、18-21歳)。

道場数:マナグア県10、エスティリ県4、マタガルバ県3、グラナダ県2、カラソ県5、マサヤ県1

**5) 活動使用言語**

スペイン語

**6) 生活使用言語**

スペイン語

**7) 選考指定言語**

英語(レベル:D)

**【資格条件等】**

[免許/資格等] : ( )

[学歴] : ( ) 備考 :

[性別] : ( ) 備考 :

[経験] : (競技経験) 5年以上 備考 : 模範演技を見せるため

[参考情報] :

- 柔道三段以上

**任地での乗物利用の必要性**

不要

**【地域概況】**

[気候] : (サバナ気候) 気温 : (25~35°C位)

[電気] : (安定)

[通信] : (インターネット可 電話可)

[水源] : (安定)

**【特記事項】**

住居はホームステイを予定。

**【類似職種】**

・体育

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。